

3. 11応援・防災ひろばとは



2011年（平成23年）3月11日の東日本大震災発生から5年以上の歳月が過ぎましたが、被災地では、今なお多くの人々が厳しい状況に置かれています。また、2016年4月には熊本地震が発生し、大きな被害が出ています。

逗子市では、東日本大震災並びに熊本地震の被災者支援活動を行っている市民団体が、活動紹介（展示）、寄付募集、物品販売（被災者の方々による手作り品などの販売）を行い、被災者を継続的に支援するとともに、防災に関する知識、経験を市民の間で広く共有するため、「3・11応援・防災ひろば」を開催しています。コミセン出展の機会に、ぜひお立ち寄りください。

被災地支援出展団体

3. 11つながっぺし

東日本大震災の復興支援と、逗子市での防災意識向上をする活動を行っています。

メンバーの中高生が作成した「津波を忘れない紙芝居」の展示を行います。

「ちーむ麻の葉」サポートグループ鎌倉

鎌倉の洋裁学校の有志が2011年7月に、陸前高田の被災者に手作り衣料品を送り、現地との交流がはじまりました。2011年11月、現地に被災者自立支援団体「ちーむ麻の葉」が誕生し、仮設住宅で制作したドレスタオルやアクリルたわしを販売し、経費を除いて製作者に還元する「半歩前進プロジェクト」がスタートしました。

逗子災害ボラバスターズ

東日本大震災復興支援ボランティアツアーの開催をしています。また、逗子市内イベントでの被災地支援グッズ販売やバンド演奏と被災地への支援金募集などを行っています。

Share Heart+ 鎌倉

3.11 東日本大震災をきっかけに、「遠くから継続できる支援」を主旨に東北物産展（被災地物産、障がい者施設授産品（手作り品）や仮設の方の手作り品）を中心に東北のためのチャリティコンサートや、コミュニティカフェの開設など東北を応援していく活動をしています。

映画情報

ストーリー

東日本大震災で被災した盲ろう者の早坂洋子さんをナビゲーターとして映画は進行します。

津波で命を失った人たち・・・ 家族や仲間たちが語る証言。ようやく逃げ延びた人々を待っていた、過酷な現実とは・・・。

新たな大災害の可能性が指摘される中、震災を経験した当事者、関係者の姿を通じて、今後の復興と地域づくりに向けたあり方を探ります。

監督 早瀬憲太郎氏（「ゆずり葉」監督）

制作 日本障害フォーラム 日本財団

製作 特定非営利活動法人CS 障害者放送統一機構 目で聴くテレビ

上映案内

●上映時間 37分

●沼間小学校区コミュニティセンター
上映日時

平成29年2月15日（水）

1回目 9：20～

2回目 10：00～

3回目 11：00～

会場 2階学習室

住所 逗子市沼間3-16-32



知って応援! 買って応援! 返子でできる 復興支援!

忘れない、つなげてい



3.11 応援・防災ひろば

日時 2月15日(水)

場所 沼間小学校区コミュニティセンター

時間 10:00 ~ 16:00

ドキュメンタリー映画

「生命のことづけ～
死亡率2倍 障がいのある人たちの3.11～」



上映無料

字幕・音声解説

手話付き

「ちーお麻の葉」
サポートグループ鎌倉

♪ 被災地支援出展団体 ♪

Share Heart 鎌倉



東日本大震災や熊本地震の被災者支援を行っている団体による、物品販売や手作りの紙芝居の展示などを行います!



3.11つなぐっぺし



返子災害ボラバスターズ



3月11日(土)は
市民交流センター
で開催します!

